



ジブン専用パソコン 3 基本セット組み立て説明書

「ジブン専用パソコン 3」を使うためには、組み立てる必要があります。組み立てるといってもそれぞれのケーブルでつながりだけなので難しくはありませんが、対応するケーブルやつながり順番が決まっているところがあります。この説明書では、「基本セット」の組み立て方を紹介します。

注意 ご使用前に必ずお読みください

- ・使用前に破損がないかご確認ください。万一破損があった場合は危険ですので使用しないでください。
- ・小さな部品があります。口の中には絶対入れないでください。誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・製品本体を床などに放置しないでください。踏みつけて怪我をする恐れがあります。
- ・本製品は水のかからない場所でご使用ください。
- ・火気の近くなどで使用したり、直射日光の当たる場所に放置しないでください。火事の原因になる場合があります。
- ・製品本体は 5V 以上を超える電圧の電源に放置しないでください。火事の原因になる場合があります。
- ・USB ケーブルや HDMI ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ず先端のプラグを持って抜いてください。
- ・長時間使用しないときは、電源を切って保管してください。

ジブン専用パソコン 3 基本セットの内容

まずはキットの内容が全部そろっているか、確認しましょう。
「基本セット」の内容は次のようになります。

- | | |
|--|-------------------------------|
| ① Raspberry Pi 4 Model B/2GB 本体 | ④ パイケース |
| ② マイクロ SD カード 16GB (KoKa スペシャル版 書き込み済み)、 SD カード変換アダプター付き | ⑤ マイクロ HDMI-HDMI ケーブル 2m |
| ③ ヒートシンク (両面テープ付) | ⑥ 電源アダプター 5V 3A USB Type-C 1m |
| | ⑦ マウス S サイズ |
| | ⑧ キーボード |





ジブン専用パソコン 3 基本セットの 組み立て手順

キットの内容が全部そろって
いたら、さっそく組み立てます。
まずは順番を確認しましょう。
今回は、HDMI 端子のついた
テレビを使います。
組み立ての手順は➡
右のようになります。

① パイケースの組み立て



② ヒートシンクを取り付け



③ マイクロ SD カードを差し込む



④ キーボードとマウスをつなぐ



⑤ テレビ(ディスプレイ)とHDMIケーブルでつなぐ



⑥ USB 電源アダプターをつなぐ



⑦ 組み立ての確認



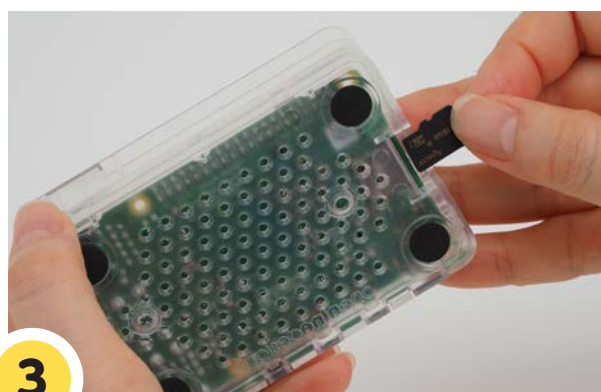
最初に、パイケースを組み立てて、ラズベリーパイをセッ
トしましょう。ラズベリーパイをむき出しのまま使うより、
壊れる心配がないので安心です。

パイケースの組み立ては「パイケース組み立て
マニュアル」を参考にしてください。



パイケースを組み立てて、ラズベリーパイをセットしたら、
ヒートシンク（熱を逃すための板）をつけましょう。

ジブン専用パソコン 3 は、使用している
「Raspberry Pi 4 Model B」が、発熱が多くなっ
ていることもあって、ヒートシンクをつける必
要があります。つけ方は「ヒートシンクのつけ
方」を参考にしてください。



ラズベリーパイの裏側にあるカードスロットに、マイクロ
SD カードを差し込んでください。マイクロ SD カードは、
写真のように表側のラベルが見えるように持って、裏側の
端子を奥に差し込みます。

マイクロ SD カードを抜き差しするときは、必ず電源が切
れているときに行ってください。電源が入っているとカー
ドの中身が壊れるので、注意
してください。



マイクロ SD カード(表) マイクロ SD カード(裏)

マイクロ SD カードの裏表に気を付けて、ラズベリーパイ
のカードスロットに差し込む



キーボードとマウスのケーブルの先にある USB プラグを、ラズベリーパイの USB 端子に差し込んでください。USB 端子は USB2.0 (黒色) が 2 つ、USB3.0 (青色) が 2 つありますが、USB2.0 のポートに差し込んでいます。USB 端子は裏と表があるので、うまく差し込めないときは向きを確認してください。



テレビの裏側や側面にある HDMI 端子に、マイクロ HDMI-HDMI ケーブルの HDMI のプラグを差し込みます。テレビ側の端子に番号が付いている場合は、その番号を覚えておいてください。

◀ テレビの HDMI 端子に、HDMI ケーブルのプラグを差し込む(ここでは「入力 1」)。



テレビに HDMI ケーブルを差したら、反対側のマイクロ HDMI のプラグをラズベリーパイのマイクロ HDMI 端子に差し込みます。マイクロ HDMI は 2 つあり、左側の「HDMI0」に差し込むと解像度が 1360×768 になり、右側の「HDMI1」に差し込むと、テレビの解像度に合わせて表示されます。試してみて、使いやすい方を選んでください。

◀ 反対側の マイクロHDMI プラグをラズベリーパイのマイクロ HDMI 端子に差し込む。ここでは、右側の「HDMI1」端子に差し込んでいます。



最後に、USB 電源アダプターのプラグを、ラズベリーパイの USB Type-C 端子に差し込んでください。
ただし、アダプターはまだコンセントに差し込まないでください。

これで / 基本セット組み立て完了



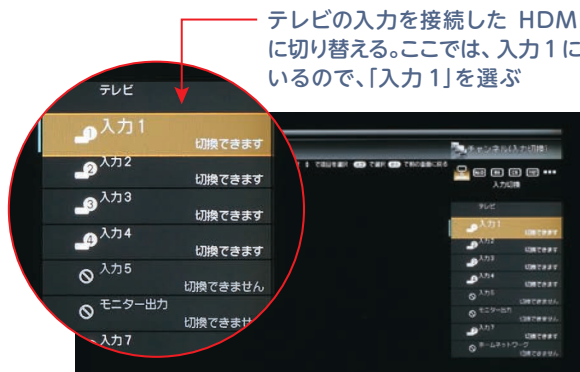
ジブン専用パソコン 3 ラズベリーパイ を起動する

組み立てが完了して、しっかり組み立てているか確認できたら、

➡ 右の手順にしたがって
ラズベリーパイを起動してください。

起動の手順

- ① テレビの電源を入れる
- ② ラズベリーパイの電源を入れる
- ③ 起動を確認する



テレビの入力を接続した HDMI の画面に切り替える。ここでは、入力 1 に接続しているので、「入力 1」を選ぶ

ラズベリーパイには電源スイッチがありません。

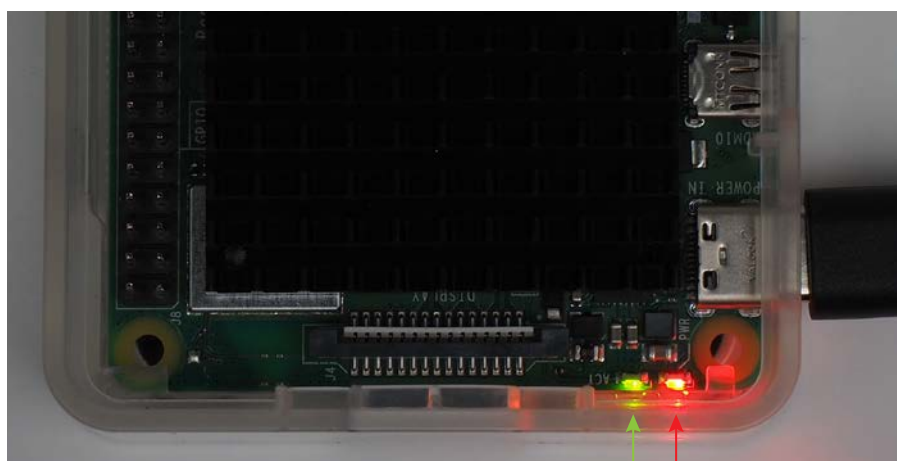
先にテレビの電源を入れて、入力を接続した HDMI の画面に切り替えた後、ラズベリーパイの電源アダプターをコンセントに差し込んでください。ラズベリーパイの電源が入ると一瞬だけ虹色の画面が映ります。その後、

文字や画像が表示されて、いったん真っ黒の画面になってから、デスクトップの画面が表示されます。しばらく待っててください。

起動している間は、ラズベリーパイ本体の PWR（電源）の LED が赤色に点灯して、ACT（動作中）の LED が緑色に点滅します。



無事に起動したら、ラズベリーパイ OS を設定すれば、パソコンとして使えるようになります。ラズベリーパイ OS の設定は、「ラズベリーパイ OS の設定方法」を参考にしてください。



▲分かりやすいようにフタを外しています。

ACT (動作中)

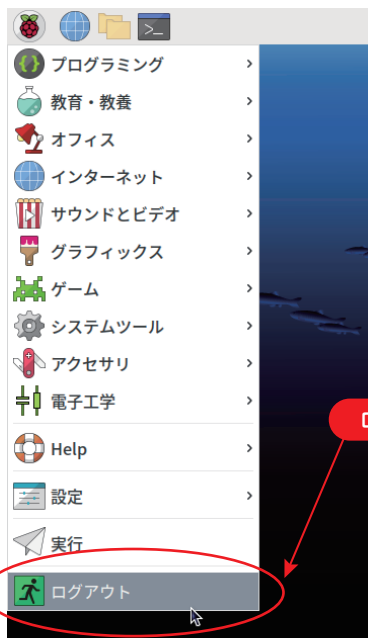
PWR (電源)

これで / ラズベリーパイ 起動完了



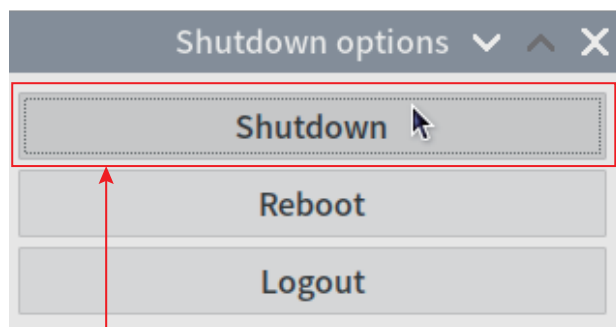
ジブン専用パソコン 3 ラズベリーパイ を終了する

ラズベリーパイを終了したいときは、いきなり電源を切るのではなく、以下の方法で行ってください。これを守らないと、マイクロ SD カードの中身が壊れることがあります。



1

終了するには、画面左上のスタートメニューの一番下にある「ログアウト」を選びます。



2

「Shutdown options」というダイアログウィンドウが開くので、「Shutdown」ボタンをクリックしてください。



3

画面が暗くなりますが、まだ電源を抜かないでください。「信号がありません」や「No Signal」のような表示になるまで待ってから電源アダプターをコンセントから抜いてください。この表示は使っているテレビによって違うので、ご使用のテレビの取扱説明書などを確認してください。

これで / 終了!

もし、画面上でわかりにくいときは、ラズベリーパイ本体の、緑の LED (ACT) の点滅が止まり、まったく光らなくなったことを確認してから、電源アダプターをコンセントから抜いてください。赤い LED (PWR) が消えたら、分解して片付けても大丈夫です。

「ジブン専用パソコンキット 3」
に関する関連情報は下記の
特設サイトで公開しています。

KoKaNet

ジブン専用パソコン特設サイト



<https://kodomonokagaku.com/jibunpc3>